

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	28年度の避難訓練は、土砂災害と夜間想定総合訓練の2回行っているが、同敷地内に複数ある同法人の施設との合同訓練を日頃から行い協力体制を整えておく必要がある。また、消防計画には、避難訓練を年3回行うとあるので、それに近づけるようにする。	避難訓練は、年3回を目標に行い、そのうちの一回は、同法人の他施設と協力し、合同訓練を行う。	防火管理者とグループホーム管理者で避難訓練の年間計画を作成する。また、同法人の他施設の施設長、防火管理者等で合同訓練についての話し合いを行う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議が28年度は年二回しか開催できなかった。	運営推進会議を年三回は行うように努力する。また、特養と協力し、充実した会議となるように取り組んでいく。	特養との合同会議の為、なかなかそれぞれの都合を合わせるのが難しい面があるので、特養と話し合い、なるべくお互いに都合を合わせるように努力する。また、日頃のご家族やご利用者の意見、要望の聞き取りを工夫し、会議で話し合いができるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。